

子ども用車椅子
これまでに
送り届けた国々

累計 22ヶ国

5,461台

2016年6月30日現在

あなたの
サポートを
求めています

世界の肢体不自由の子どもたちにもたちらに動ける喜びを。



提供する

- 不要になった子ども用車いすを首都圏特別支援学校のPTAや養育センターのご協力で収集しています。
- 個人の方は送料ご負担で送ってください。

送り先 福生市加美平3-7-3 森田祐和 宛



会員になる

- 会員としての活動への参加をお待ちしています。
- 年会費は個人3,000円、法人は20,000円です。
- 入会希望者には入会申込書をお送りします。



寄付する

- 国内外の活動に経済的支援をお願いします。
- 海外へ送るには整備費・輸送費など1台約1万円かかります。

お振込先

郵便振替 口座記号番号: 00130-9-389966
多摩信用金庫 昭島支店 普通 3933782
海外に子ども用車椅子を送る会



活動する

- 会員でなくとも洗浄整備等の作業に参加できます。
- 毎月第3日曜日に例会で整備作業を行っています。
- 参加者の交流の場です。見学参加を歓迎します。

活動場所

多摩包装工業株式会社
羽村市緑ヶ丘5-10-5
(青梅線羽村駅から12分)

毎月第3日曜日
kaigaikurumaisu.org
詳細はHPで



ホームページ <http://kaigaikurumaisu.org/>

発行元 / 海外に子ども用車椅子を送る会 東京都福生市加美平3-7-13 TEL042-553-2342

N P O 法人

海外に 子ども用 車椅子を 送る会



活動
レポート
2016年7月 第11号



ジャワ島中部農村の 恵まれない子ども達へ

2016年5月 180台



2016年5月2日ソロ市民ホールでソロ市長、社会福祉局長、ソーシャルワーカー、障害児と家族、現地受け入れ団体計約80名を招いて180台の引渡し式を行いました。市長は日本の支援に感謝し、市からも障害者へのさらなる支援を約束しました。

(外務省日本NGO無償資金協力事業)



市長は母親と子どもを励まし支援を約束した。



車椅子の利用法とリハビリ治療の指導。



生まれて初めての車椅子に興奮する子どもと母親達。



現地協力団体の理事長とフィールドワーカーとともに毎日8時間以上悪路を車で移動しながら、農村の障害児の9件の家庭を訪問し、生活の様子や車椅子の活用状況を視察しました。車椅子で彼らの生活が改善され、家族の負担も軽減されることを期待しました。



セブ島とルソン島北部の子ども達へ

2016年6月 90台



2016年6月7日にはフィリピン中部のセブ島で、10日にはマニラの北部ルソン島北部のビガン市周辺の子ども達に車椅子を贈呈しました。それぞれの場所には、暑い中一日がかりの移動でしたが、車椅子に乗った子ども達の笑顔に疲れも吹き飛びました。

当会の詳しい活動内容はHPで <http://kaigaikurumaisu.org>